

高増明社会学部教授ゼミが、吹田市と連携して企画・制作

観光ガイドブック『吹田時間SUITIME』を発行

～吹田市立観光センターなどで12月26日から販売開始～

関西大学社会学部高増明（たかます・あきら）教授とゼミ学生女子13人が、吹田市職員・市民有志と連携し吹田観光情報研究会を結成、吹田の魅力を紹介する観光ガイドブック『吹田時間SUITIME』を企画・制作しました。この観光ガイドブックは12月26日から吹田市立観光センター、市内の書店などで販売される予定です。

高増教授は、従来から、大学と地域の連携による地域活性化に高い関心を持ち、吹田商工会議所と吹田市が主催する平成19年度ビジネスプランコンテスト「Viva! Venture 吹田2007」において「地域活性化のための大学発ベンチャー」のプランで優秀賞を受賞するなど、吹田市と積極的に関わってきました。今回、この取り組みに本学が加わることは、地域連携に大きく貢献することになると高増教授は考え、携わることとなりました。



<ガイドブック表紙写真>

『吹田時間 SUITIME』の概要

| | |
|-----------|--------------------------------|
| 1 規格 | A4判 32ページ カラー刷 |
| 2 価格 | 1冊200円 |
| 3 主な販売場所 | 吹田市立観光センター（吹田市朝日町3-203）市内各書店ほか |
| 4 コンセプト | 「新たな発見と人が集まり活気あるまちの実現を目指して」 |
| 5 主な内容・見所 | 吹田人インタビュー特集 |

吹田にまつわる「人」に注目しました。ギタリスト・押尾コータロー氏や吹田

をホームタウンとするJリーグのガンバ大阪・安田理大選手が吹田の魅力を熱く語っています。芸術やスポーツ活動を通じて人びとを魅了し、多くの人が集まることで生まれる、活気ある街づくりをめざす吹田の「今」を伝えています。

吹田のグルメスポット特集

地域にねざした食文化を提供するトップベーカリー店やレストラン・カフェといったグルメスポットを紹介しています。なかでも、「吹田のカフェとパティスリー」で紹介しているカフェ4件は学生が取材しました。地域の中で新しい食文化を提案しているオーナーの素顔など、地元の人でさえあまり知られていなかった「発見」をガイドブックに表現しています。

吹田の観光スポット特集

観光スポットとして、吹田の団地に注目しました。吹田は団地の街。千里ニュータウンに代表される4つの団地を市民とともに取材しました。それぞれの団地が持つ住環境、とりわけ子どもや地域住民が安全で安心できる街づくりに取り組む姿を紹介しています。実際にその街に住む市民一人ひとりが、どのような街づくりを進めていくことが必要なのかを考える内容になっています。

以上

高増教授は、「学生、教員、市民、市の職員が一緒になって、手作りで観光ガイドを作る試みは、非常に意義深いと思います。地域と大学が一体となって、魅力ある地域資源を最大限に活用し、産官学協働で観光を促進することで、産業の発展・地域の活性化をめざすことができると考えています。また、このガイドブックを通じて、より多くの人に吹田を知ってもらい、にぎわいのある街づくりに向けてどのように取り組むべきなのか、読者それぞれが考えてもらうきっかけとなることを期待しています。」と語ってくれました。

関西大学と吹田市との地域連携に関する基本協定について

本学と吹田市は、2004年8月5日に、歴史的・文化的資源の活用および知的・人的資源の交流を図ることにより、産業、教育、文化、まちづくり等の分野において、双方の発展と充実に寄与し、地域連携を積極的に推進することを目的に地域連携に関する基本協定に調印しました。

この協定の締結により、市職員の大学院への受け入れ、学生のアイデアを取り入れた産業活性化策の検討など、さまざまな連携協力を推進しています。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 木田、小野

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0075 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

誠に恐れ入りますが、本学の年内の業務は12月25日までとなります。年明け1月7日から業務を開始します。